

第92回東京都港湾審議会資料

(案)

東京港港湾計画書

— 軽易な変更 —

平成29年5月

東京港港湾管理者
東京都

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

平成26年 9月 第88回東京都港湾審議会

平成26年11月 交通政策審議会第58回港湾分科会

平成28年 1月 第90回東京都港湾審議会

の議を経た東京港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

目 次

変更理由	1
港湾施設の規模及び配置	2
1 旅客船埠頭計画	2
2 水域施設計画	3
港湾の環境の整備及び保全	4
1 港湾環境整備施設計画	4
土地造成及び土地利用計画	5
1 土地利用計画	5
その他重要事項	6
1 大規模地震対策施設計画	6
2 港湾施設の利用	7

変更理由

- 1 船舶の大型化に対応するため、内港地区及び中部地区の旅客船埠頭計画並びに中部地区の水域施設計画及び土地利用計画を変更する。
- 2 豊洲・晴海開発整備計画の一部改定に伴い、内港地区の港湾環境整備施設計画、土地利用計画及び物資補給等のための施設を変更する。
- 3 大規模地震発生時における緊急物資輸送等に対応するため、内港地区の大規模地震対策施設を変更する。

港湾施設の規模及び配置

1 旅客船埠頭計画

1-1 中部地区

船舶の大型化に対応するため、旅客船埠頭を次のとおり計画する。

(13号地)

水深 11.5 m	岸壁 2 バース	延長 680 m	AP1~AP2
			[既定計画の変更計画]
埠頭用地	面積 4 ha		[既定計画の変更計画]

既定計画			
(13号地)			
水深 11.5 m	岸壁 1 バース	延長 430 m	AP1
埠頭用地	面積 3 ha		

なお、これに伴い、以下の施設を廃止する。

既設			
内港地区			
(晴海ふ頭)			
水深 10 m	岸壁 1 バース	延長 225 m	H1

2 水域施設計画

船舶の大型化に対応するため、泊地及び航路・泊地を次のとおり計画する。

2—1 泊地

中部地区

(13号地)

水深11.5m 面積4ha [既定計画の変更計画]

(既定計画
(13号地)
水深11.5m 面積2ha)

2—2 航路・泊地

中部地区

(13号地)

水深11.5m 面積24ha [既定計画の変更計画]

(既定計画
(13号地)
水深11.5m 面積24ha)

港湾の環境の整備及び保全

1 港湾環境整備施設計画

豊洲・晴海開発整備計画の一部改定に伴い、港湾環境整備施設を次のとおり計画する。

内港地区	緑地	6 h a	【新規計画】
------	----	-------	--------

土地造成及び土地利用計画

1 土地利用計画

船舶の大型化及び豊洲・晴海開発整備計画の一部改定に対応するため、土地利用を次のとおり計画する。

(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連用地	交流厚生用地	工業用地	都市機能用地	交通機能用地	緑地	廃棄物処理 施設用地	合計
内港地区	(53)	(75)	(12)	(11)		(5)	(36)	(3)	(194)
	53	75	12	11	152	29	41	3	375
中部地区	(147)	(93)	(48)	(29)		(44)	(49)		(411)
	147	93	48	29	194	137	114		762
合計	(200)	(168)	(60)	(40)		(49)	(85)	(3)	(605)
	200	168	60	40	346	165	154	3	1,136

注1:()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に特に密接に関連する土地利用計画の内数である。

注2:端数処理のため、内訳の和は必ずしも合計とならない。

その他重要事項

1 大規模地震対策施設計画

大規模地震発生時における緊急物資輸送等に対応するため、大規模地震対策施設を次のとおり計画する。

内港地区

(晴海ふ頭)

水深 10 m

岸壁 1 バース

延長 240 m

[既定計画の変更計画]

既定計画
(晴海ふ頭)
水深 10 m

岸壁 1 バース

延長 225 m

2 港湾施設の利用

2-1 物資補給等のための施設

官庁船、貨物船等の待機及び物資補給に対応するため、既存施設を有効に活用し、物資補給等のための施設を次のとおり計画する。

内港地区

(晴海ふ頭)

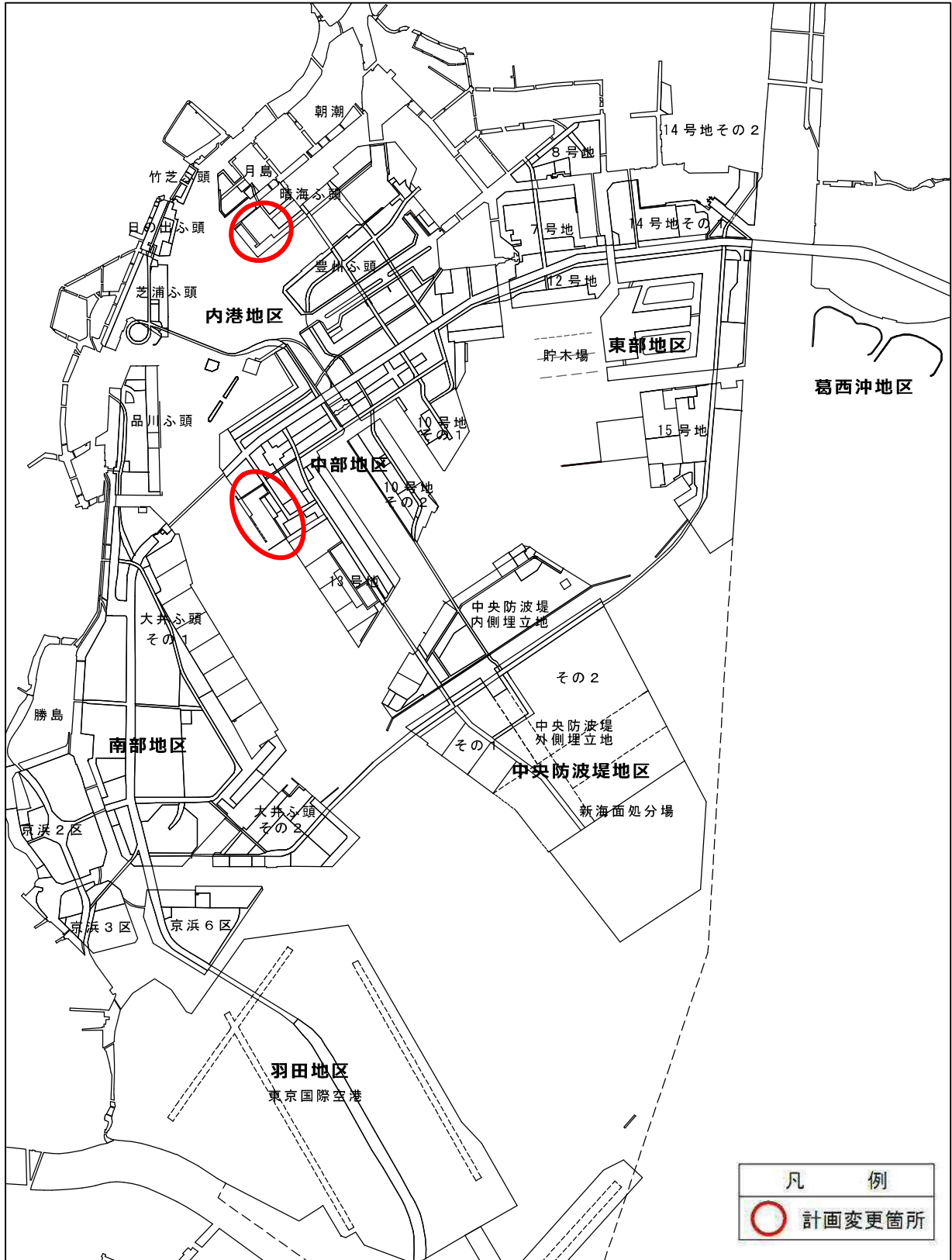
水深 10 m	岸壁 1 バース	延長 240 m [既設の変更計画]
水深 9 m	岸壁 3 バース	延長 552 m [既設の変更計画]

既設

(晴海ふ頭)

水深 9 m	岸壁 1 バース	延長 90 m
水深 10 m	岸壁 1 バース	延長 135 m
水深 10 m	岸壁 1 バース	延長 225 m

東京港港湾計画位置図



東京港港湾計画図

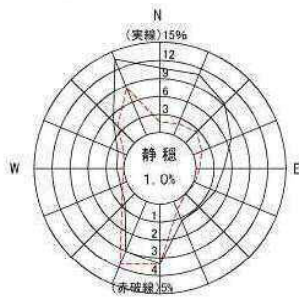


凡 例	
	航路・泊地 (既・設) (既定計画) (計 画)
	防 波 堤 (既・設) (既定計画) (計 画)
	公 共 岸 壁 (既定計画) (計 画)
	公共耐震強化岸壁 (既定計画) (緊急物資輸送)
	公共耐震強化岸壁 (既定計画) (計 画) (幹線貨物輸送)
	小型さん橋 (既・設) (既定計画)
	施設撤去
	埠 頭 用 地 (既・設) (既定計画) (計 画)
	緑 地 (既・設)
	その他緑地 (既・設)
	臨 港 道 路 (既・設)
	その他道路 (既・設)
	その他用地 (既・設)
	海岸保全ライン(参考)
	効率的な運営を特に促進する区域

最近5年観望平均高潮位 (平成18年(2006年)～平成22年(2010年))	2.077m
最近5年平均潮位 (平成18年(2006年)～平成22年(2010年))	1.210m
東京湾平均海面 (T.P.)	1.134m
江戸川工事基準面 (Y.P.)	0.294m
最近5年観望平均干潮位 (平成18年(2006年)～平成22年(2010年))	0.031m
荒川工事基準面 (A.P.)	0.000m

潮位図

(注) 1.この潮位表の観測地点は、北緯35°39'、東経139°46'の気象庁東京検潮所(東京都中央区晴海5丁目南面地先)である。
2.この潮位表は、A.P.を基準とする。

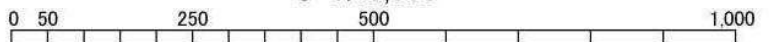


東京港風配図

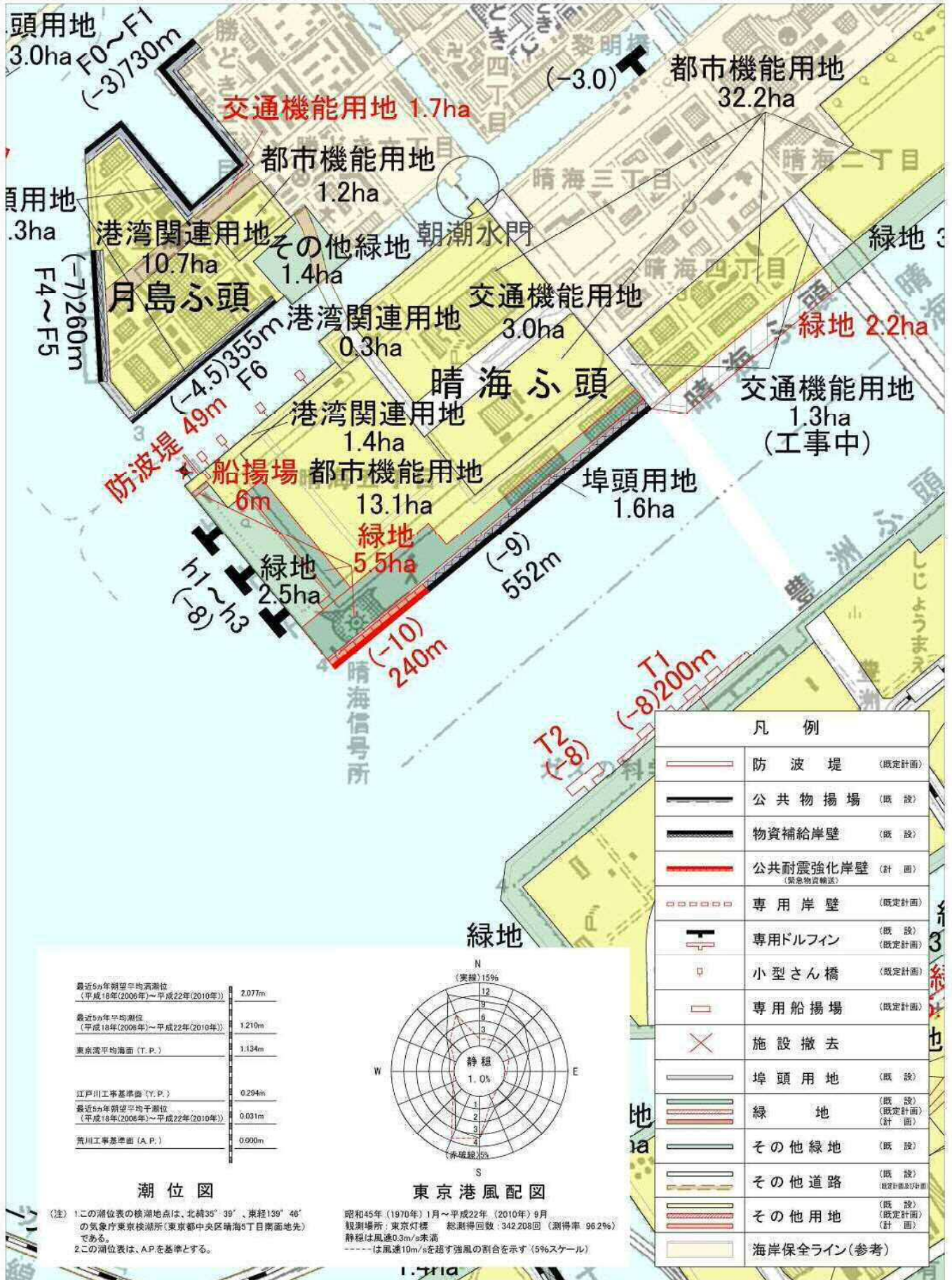
昭和45年(1970年)1月～平成22年(2010年)9月
観測場所:東京灯楼 総測得回数:342,208回(測得率:96.2%)
静穏は風速0.3m/s未満
-----は風速10m/sを越す強風の割合を示す(5%スケール)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
(承認番号 平28情複、第842号)

S=1:10,000



東京港港湾計画図



凡 例	
	防波堤 (既定計画)
	公共物揚場 (既設)
	物資補給岸壁 (既設)
	公共耐震強化岸壁 (計画) (緊急物資輸送)
	専用岸壁 (既定計画)
	専用ドルフィン (既設) (既定計画)
	小型さん橋 (既定計画)
	専用船揚場 (既定計画)
	施設撤去
	埠頭用地 (既設)
	緑地 (既設) (既定計画)
	その他緑地 (既設)
	その他道路 (既設) (既定計画及び計画)
	その他用地 (既設) (既定計画)
	海岸保全ライン(参考)

(注) 1.この潮位表の検潮地点は、北緯35°39'、東経139°46'の気象庁東京検潮所(東京都中央区晴海5丁目南面地先)である。
2.この潮位表は、A.P.を基準とする。

昭和45年(1970年)1月~平成22年(2010年)9月
観測場所:東京灯楼 総測得回数:342,208回(測得率:96.2%)
静穏は風速0.3m/s未満
-----は風速10m/sを越す強風の割合を示す(5%スケール)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。
(承認番号 平28情複、第842号)

